

日本の環境教育で知る「川を汚したのは誰？」

— 開発途上国の行政官が岐阜県に学ぶ、水質保全の取り組み —

2月18日(火) 岐阜県各務原市 河川環境楽園

JICA 中部では1月16日から2月21日まで開発途上国6か国の行政官(レソト・リベリア・ニジェール・南アフリカ共和国・スーダン・タンザニア:計6名)を招聘し、認定NPO法人中部リサイクル運動市民の会等と協力して、廃棄物管理に関する研修を実施しています。

本研修の一環として、研修員は河川環境楽園内の自然発見館を視察します。河川環境楽園は岐阜県各務原市にある公園で、園内には淡水魚水族館「アクア・トトぎふ」などがあり、県内外の人々に親しまれています。自然発見館はこの園内施設の一つであり、同館が実施している岐阜県の豊かな河川・自然資源を活かした様々な環境教育は、地元の生徒・児童をはじめとした訪問者に多くの気づきを与えています。

研修員はこの視察を通して、河川の水質汚染メカニズムや、良好な水質環境を保全する意義を次世代に伝える手法を学ぶ予定です。各研修員が自国に適用できるノウハウを持ち帰り、環境汚染防止に向けた環境教育等を通して、地球環境の向上につなげていくことを期待しています。

ぜひ取材をご検討ください。(日本語・英語の通訳がつきます。)

取材をご希望の場合は、取材前日17時までに下記宛にご連絡をお願いいたします。

【本件に関する問い合わせ先】	
JICA 中部 研修担当 糸山 大志 〒453-0872 名古屋市中村区平池町 4-60-7	TEL : 052-533-0220 / FAX : 052-564-3751 e-mail: Itoyama.Hiroshi@jica.go.jp

■河川環境楽園自然発見館訪問日時

日	時間	場所
2/18(火)	13:00~14:30	河川環境楽園 自然発見館 岐阜県各務原市川島笠田町

(関連リンク)

<https://www.oasispark.co.jp/index.html> (河川環境楽園)